

未来のアスリート発掘事業14期生
NTC(味の素ナショナルトレーニングセンター)視察
報告書



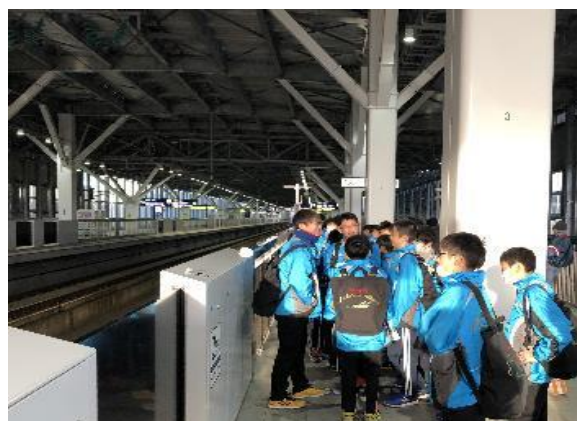
- 1 実施日 令和元年12月15日(日)
- 2 場所 味の素ナショナルトレーニングセンター
東京都北区西が丘3-15-1
- 3 訪問者 未来のアスリート発掘事業14期生
児童 66名(男子33名・女子33名)
引率 5名

4 日程

7 : 4 5	出発式
8 : 0 7	J R 富山駅 発
9 : 5 4	J R 大宮駅 着
1 0 : 1 0	J R 大宮駅 出発 (貸切バス)
1 0 : 5 0	味の素ナショナルトレーニングセンター 着
1 1 : 1 5	オリエンテーション
1 1 : 3 0	施設見学 (屋内トレーニングセンター・イースト)
1 2 : 5 0	栄養セミナー
1 3 : 5 0	オリエンテーション・代表あいさつ
1 4 : 3 0	味の素ナショナルトレーニングセンター 発 東京2020オリンピック会場見学
1 5 : 4 5	J R 東京駅 着
1 6 : 2 4	J R 東京駅 発
1 8 : 3 4	J R 富山駅 着・解散

5 視察の記録

○出発式・乗車までの様子



○オリエンテーション



○視察の様子〔屋内トレーニングセンター・イースト〕



○視察の様子〔屋内トレーニングセンター・イースト〕



○栄養セミナー



○オリエンテーション・代表挨拶



参加児童の感想

N T Cには、いろいろな工夫があり、選手のためになっているなと思いました。特に、東館はバリアフリーになっていて、車椅子の人でも安心して使えるようになっていて驚きました。そして、屋内トレーニングセンターはオリンピックや世界大会の会場とそっくりに作ってあり、本番と同じような環境でプレイできるようになっていました。普段からそういう環境で練習する事が大切だと感じました。

N T Cの視察では、めったに見ることができないところやものに触れることができ、未来のアスリートになって良かったと思いました。スポーツ医・科学の展示では、一人ひとりのアスリートの身体作りのために、筋力や身体のバランスなどがわかる機器があると知り驚きました。また、それぞれの練習する施設がとても広く圧倒されました。将来、アスリートとしてここでトレーニングを行いたいと思いました。

管理栄養士の方のお話で「SAKURAダイニング」について学びました。私は「選手は管理栄養士の方が考えたメニューを食べている」と思っていました。しかし、管理栄養士の方は栄養バランスを教えているだけで、選手は栄養バランスを考えて実際に自分で選んでいると知り驚きました。私もそのように、自分自身で栄養バランスを考えて食事をとれる選手になりたいです。

一番心に残ったことは「人間力なくして技術力向上せず」という言葉です。最初に柔道場に向かっているときに視界に入りましたが、その言葉の意味までは考えていませんでした。あらためて考えてみると深い意味がありました。それは「どんなに練習やトレーニングをして努力をしても、周りに迷惑をかける、あいさつをしないなどの自分勝手な行動をしていると強くなれない」ということだと私は考えました。そう考えると私はこれが出来ているのか心配になってきました。だから、これからは両親やコーチ、友達、みんなに感謝します。

今回、いろいろな施設を見たり話を聞いたりするなかで、新たな発見がたくさんあり非常に楽しい視察になりました。最後の赤田君（代表児童）の言葉で、あらためて自分たちは富山県の代表として、今ここにいるのだと実感しました。これからもっと自分を高めようと思うことができた良いきっかけになりました。